

財団法人 8020 推進財団

平成 20 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名： 『生涯、自分の歯で食べられる』ための
機能型健康評価のスクリーニング方法の開発事業

2. 申請者名： 社団法人 東京都歯科医師会 事務局事業第一課課長 権田昭二

3. 実施組織： 社団法人 東京都歯科医師会
(成人保健医療常任委員会が企画・立案等を行なう)

4. 事業の概要：
8020 の実現を目指した健康づくり実践のため、生涯にわたる歯と口腔の健康保持・増進を図る。
特に成人期における歯周疾患の早期発見と、歯周病が引き起こす全身疾患へのリスクを広く周知し、歯科健診を受けやすい環境づくりを行う。

5. 事業の内容：
保険者における歯科保健を推進するため、保険者に受け入れられやすい口腔機能を視点とした簡易型機能健診を開発し、普及啓発を図る。この事業では、歯科衛生士が中心になって行うアンケートや、混合ガム、唾液チェック等によるスクリーニング方法を標準化する。(同時に口腔内診査を行って検証する。)
同時に、今年度より開始されたメタボ検診後の対象者にも同スクリーニングを行い、相関関係を実証する。

6. 実施後の評価 (今後の課題)：
受診者の健康問題に主眼をおいた問題指向型健康診査として、低コスト・短期間で行なえるスクリーニング試験及び問題発見型支援として、問診票とガム機能検査・唾液潜血反応試験を組み合わせた方法の今後の展開できる可能性を示した。
さらに、今まで歯科保健指導に対応した歯科保健事業として、本モデル事業から 3 群分けしてそれぞれに応じた健康支援を行い、生活習慣改善を図れる可能性も見出されてきた。